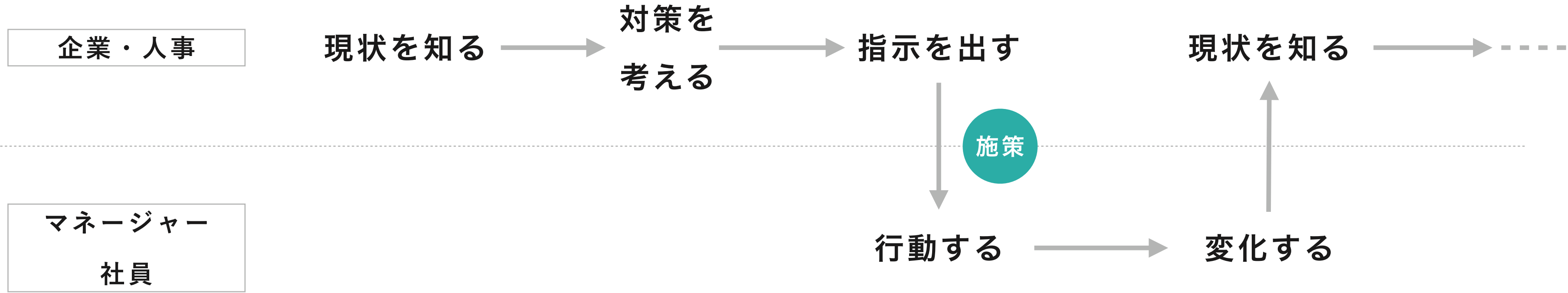
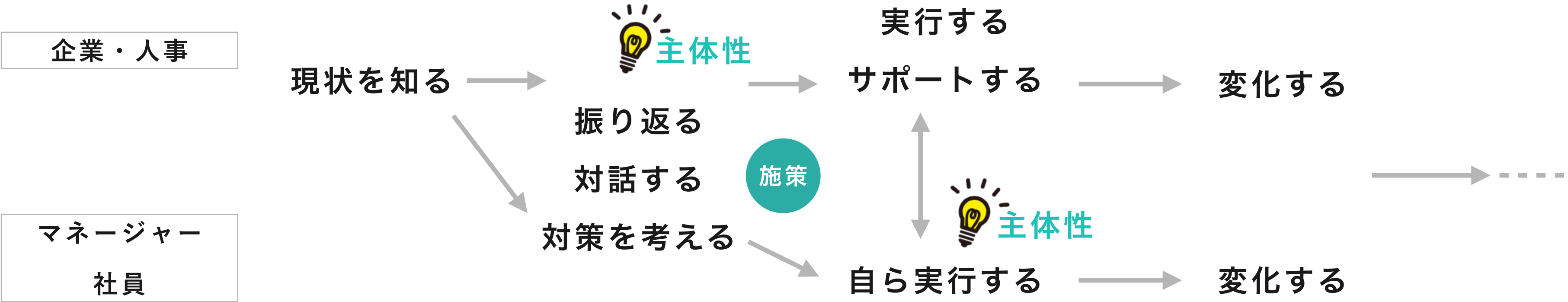


**成功している企業が行っている
エンゲージメント向上サイクルとは？**

一般的な改善方法



チーム型改善方法



成功しているチームが実施している「エンゲージメント向上サイクル」

wevoxを通じてエンゲージメントを向上できている組織の行動を参考にしていくと、下記のようなサイクルを回していることがわかっています。これは学術的にはサーベイフィードバック*という呼ばれる手法と近く、我々はこれをエンゲージメント向上サイクルと呼び、チーム単位での実施を強く推奨しています。



* サーベイフィードバック…(参考図書)「サーベイフィードバック入門」
立教大学経営学部 教授 中原淳著

実践例









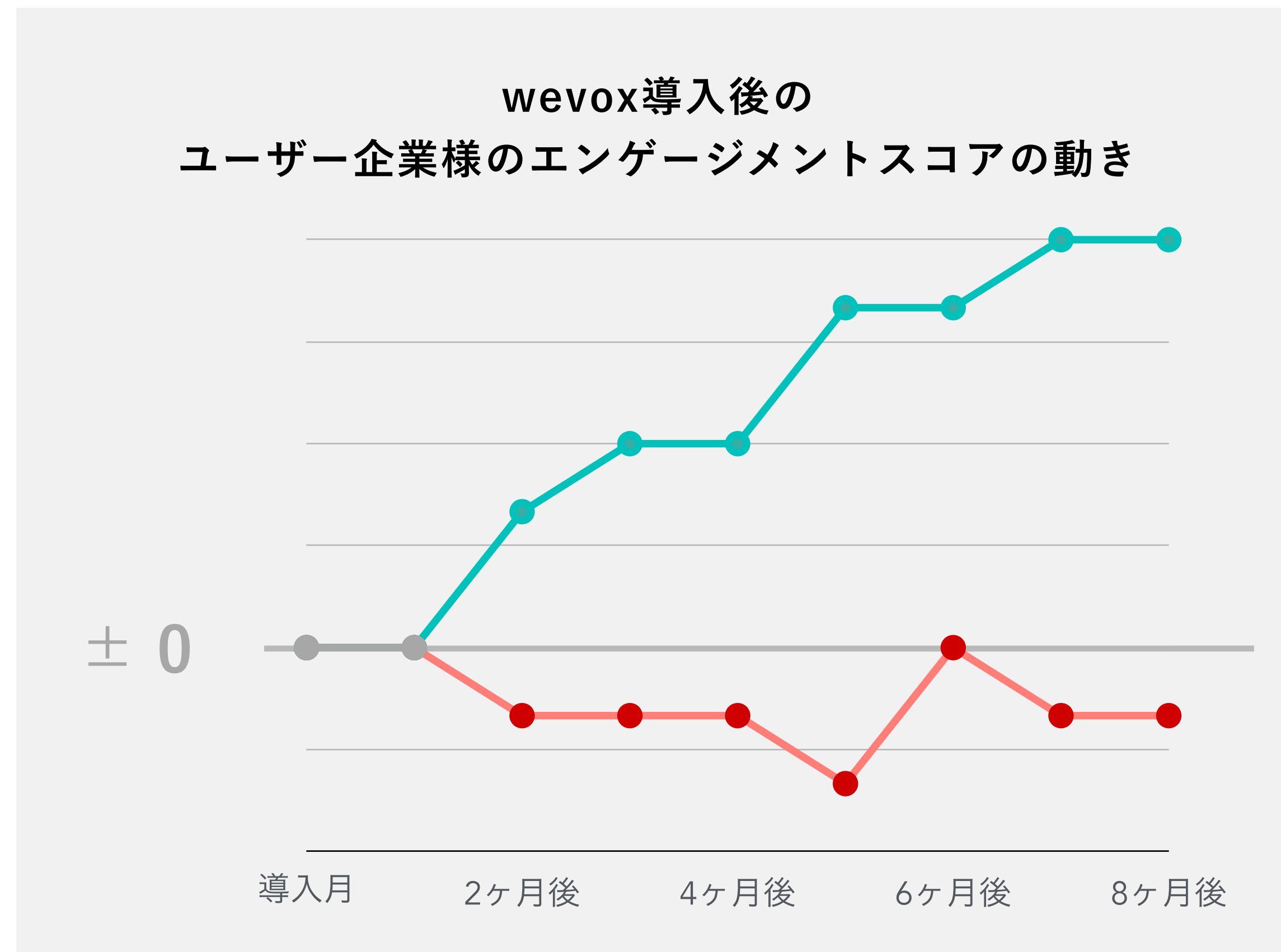






実際のデータ事例

サーベイ結果に対して、一部の経営・人事だけで施策を練るのではなく、現場管理職・メンバーも巻き込んで議論・改善アクションを実行することで、より現場で活きる施策をスピーディーに実行できます。現場メンバーを巻き込み、チーム単位での改善をすることで、エンゲージメントの向上に繋がります。



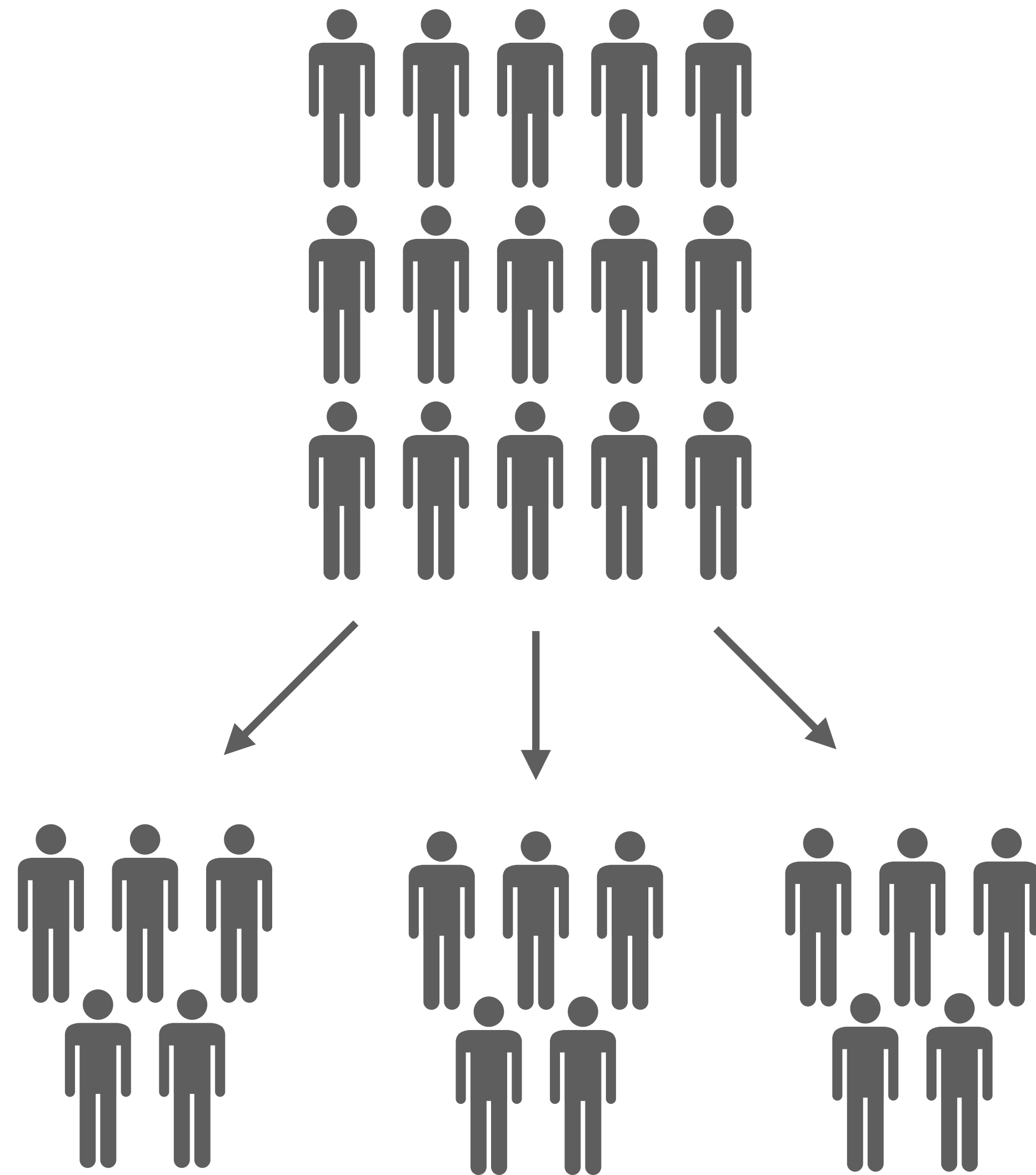
+6

管理職・メンバー参加型

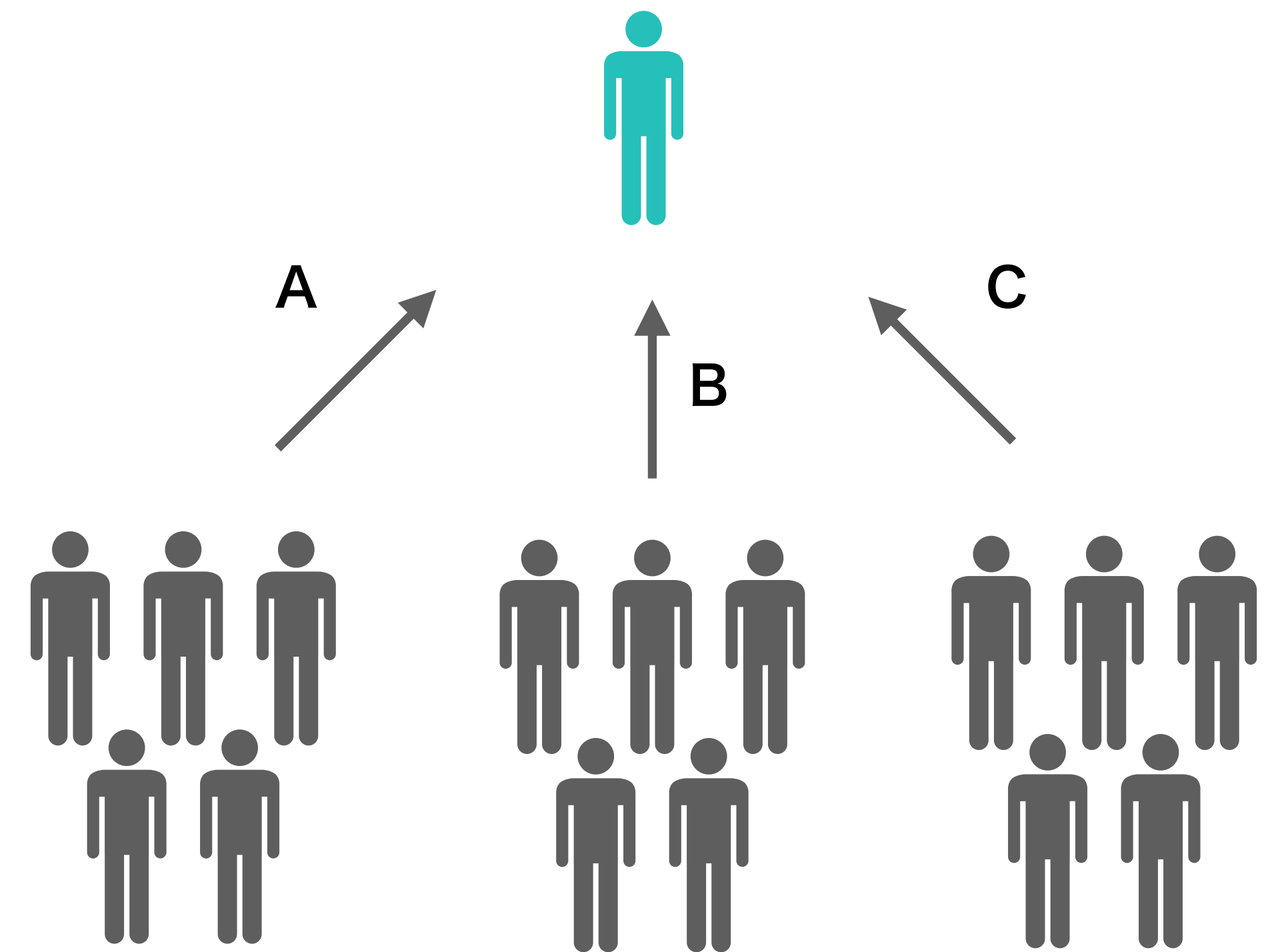
-1

経営・人事実行型

人数が多い場合は分散



意見を代表者がまとめる



とは言っても、、いきなり”対話”って難しい。
(僕は正直もう少しステップがほしい)



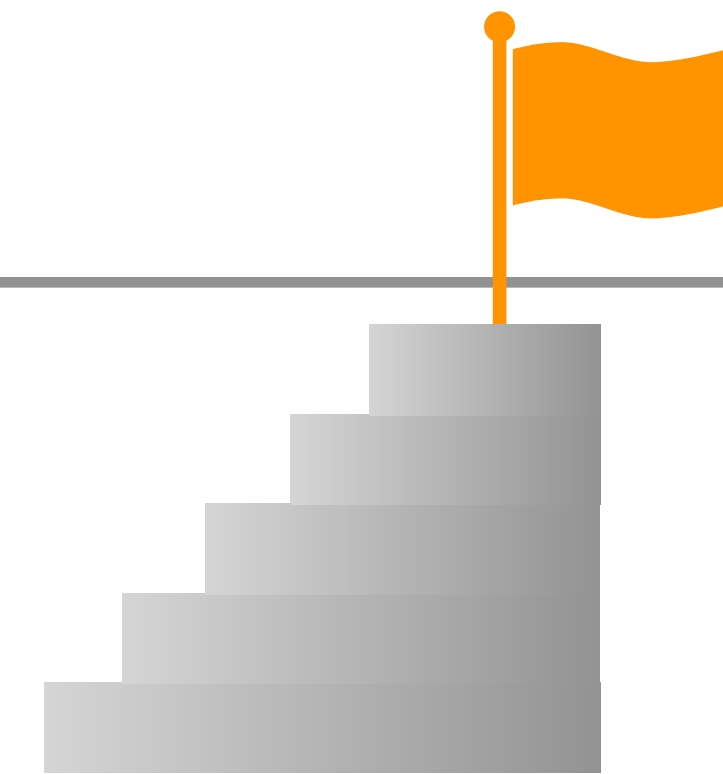
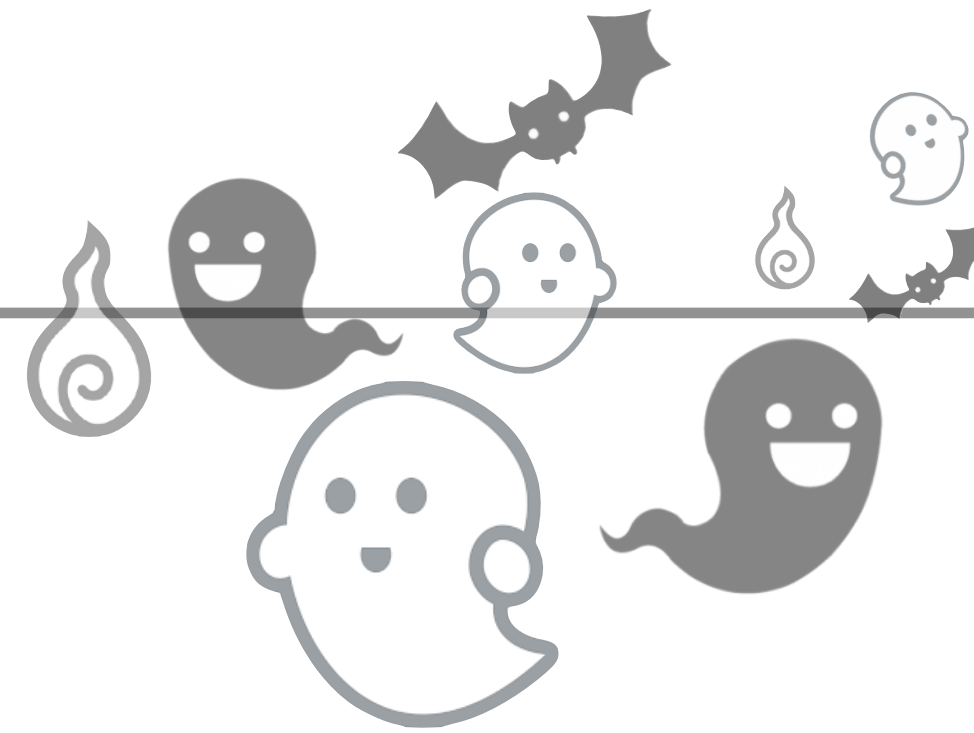
今から伝えるポイントを押さえながら
レベルを上げつつ徐々に行きましょう。

対話のレベル紹介

レベル3：理想追求期

レベル2：“おばけ”とバランス期

レベル1：相互理解期

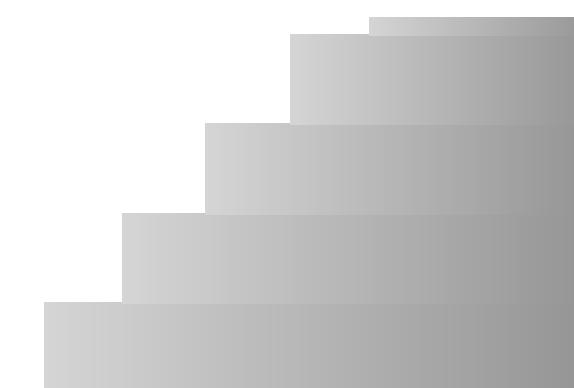


RPGだと思つと…

レベル3：理想追求期



ゴールに到達



レベル2：“おばけ”とバランス期

モンスターをやっつける

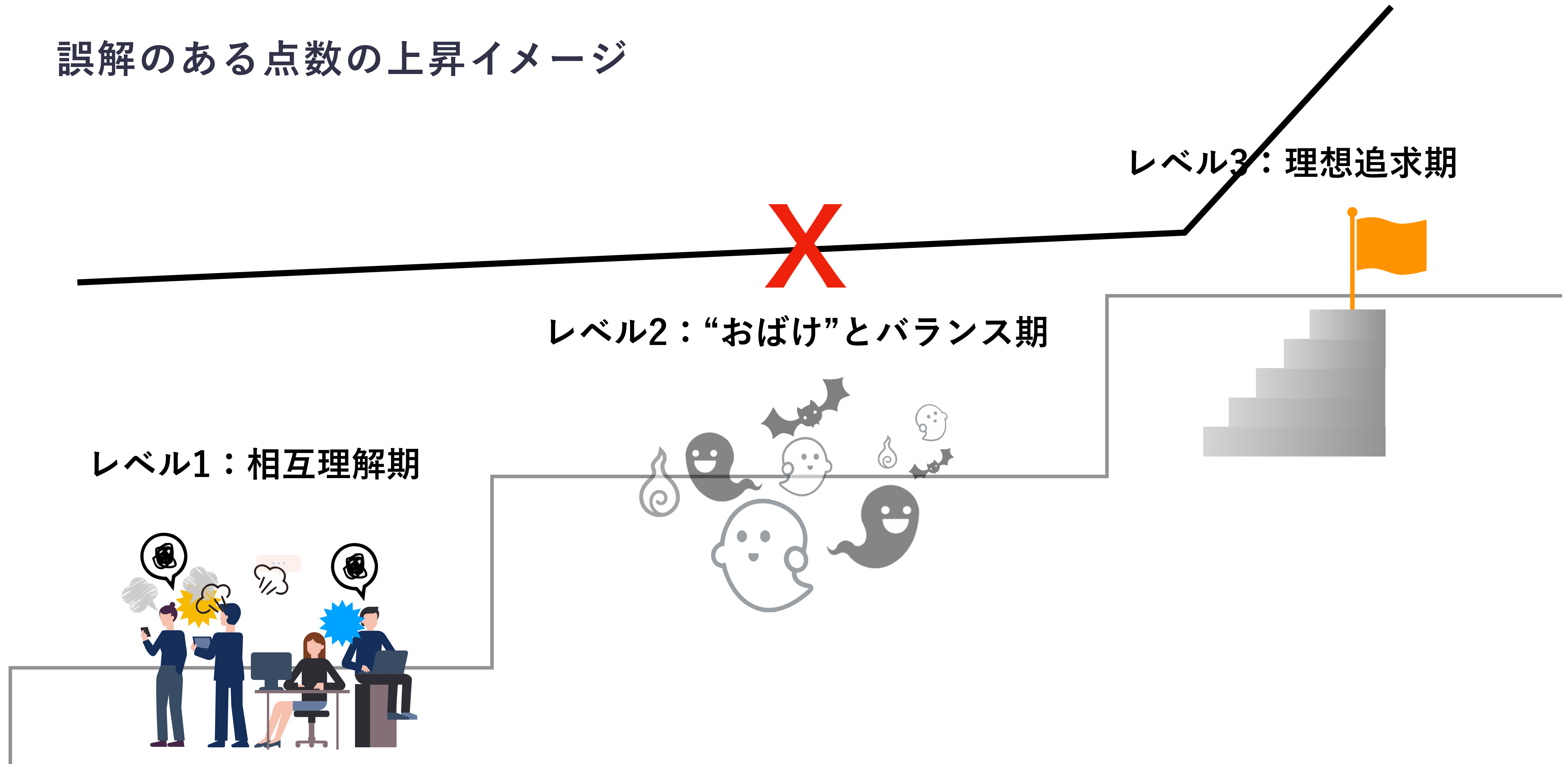


レベル1：相互理解期

仲間になる



誤解のある点数の上昇イメージ



実際の点数の上昇イメージ

